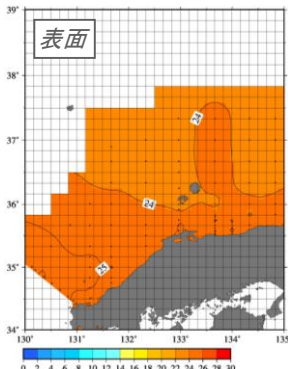
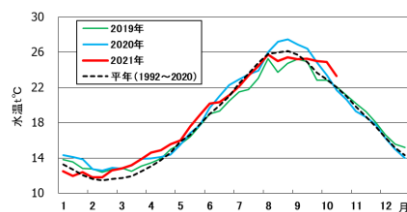




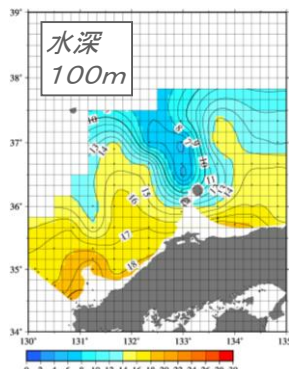
鳥取沿岸の水温

鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽
(電話:0858-34-3321)

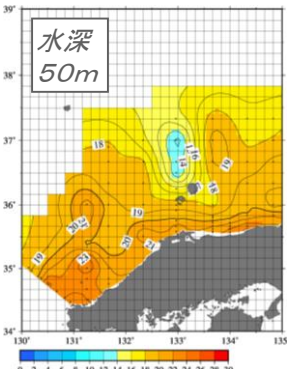
10月中旬 22.1℃
平年より 1.3℃高め



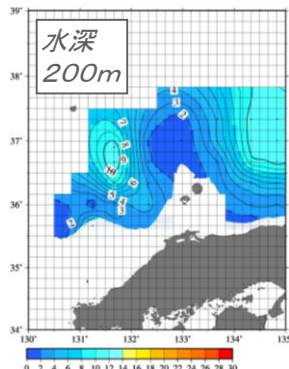
鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域の水温は23～24℃で、平年(直近20年)並みの値を示しています。



水温は13～18℃を示し、平年並みの値を示しています。



水温は18～24℃を示し、平年よりやや低めの値(-1.4℃)を示しています。



鳥取県沖北緯36°20'付近、鳥取県東部沖北緯36°30'以北に8～10℃を示す暖水域があります。

10月下旬の水塊配置と対馬暖流

鳥取沖冷水域	13℃以下の冷水域が鳥取県東部沖N37°以北、日御崎沖N36°以北に認められます。
山陰・若狭沖冷水域	13℃以下の冷水域が鳥取県東部沖N37°以北に認められます。
その他冷水域	13℃以下冷水域の一部が、隠岐諸島付近N36°まで接岸しています。
対馬暖流の流路	主流は朝鮮半島東岸に沿って北方に向かって考えられます。主流の一部は、隠岐諸島付近まで接岸した13℃以下冷水域に沿って流れています。その後、13℃等温線に沿って流れると考えられ、鳥取県東部沖では、主流の一部がN37°付近を流れると考えられます。

*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています。是非ご利用ください。

水産課

地魚料理動画「鳥取の地魚を食べよう！」にご期待ください！

県では、地魚料理動画「鳥取の地魚を食べよう！」を昨年7月から水産課HPにて公開を始めました。新型コロナウイルスの影響で、家庭での食事機会が増えていることを、鳥取のおいしい魚の魅力を県民の皆様へ伝える好機ととらえ、作成を始めたものです。これら旬を迎える松葉がに、ベニズワイガニ、アカガレイなど、順次、ラインナップも充実させています。アカガレイの煮つけは、料理が苦手...という方でも失敗しないレシピでおすすめてす♪ぜひご家庭やお店の販売促進などで、ご利用ください！そして、今年度も、鳥取県漁協の山本さん、前田さんにご協力いただき、新作動画の作成を進めています。



10月には、近年、漁獲が増えたものの、地元消費につなげていない「マダラ」の動画撮影を行いました。基本の三枚おろしのほか、食卓が華やかになる「カフェ風ムニエル」やマダラの美味しさをぎゅっと詰め込んだ「居酒屋風アラ蒸し」など家庭で作りたくなる一品を紹介する予定です。編集ができ次第、HPに公開しますので、お楽しみに☆「なかなか手に取りにくいけど、実はおいしいからたくさんの人に食べてほしい！」といった料理動画におすすめのお魚がありましたら、ぜひご一報ください。(担当)漁業振興担当 電話:0857-26-7317



栽培漁業センター

今年も有害な赤潮は発生しませんでした

栽培漁業センターでは水産試験場と共同で、毎年7月から9月にかけて有害赤潮の調査を行っています。その結果、今年も昨年に引き続き、有害赤潮の発生は確認されませんでした。鳥取県沿岸で発生する主な有害赤潮プランクトンにはカレニアミキモイトとココロディニウムポリクリコイデスが挙げられます。これらは高密度になると、「赤潮」となり、水産資源に悪影響を与えます。過去、本県では夏季から秋季に大量発生したことがあり、サザエ・アワビ類、磯魚等に大きな被害がありました。今年も、ココロディニウム属とカレニア属と見られるプランクトンが、調査期間にそれぞれ1細胞確認されましたが、低密度であったので、赤潮には至りませんでした。今後も調査を継続していきますので、漁場環境の保全と水産資源保護へのご協力をお願いします。また、海の色が茶色い、磯魚、貝が死んでいるなど異変がありましたら栽培漁業センター(0858-34-3321)までご連絡ください。



境港総合技術高校の学生さんに授業を行いました!

10月12日(火)、境港総合技術高校食品ビジネス科1年生の28名に、水産試験場の取り組みの説明と、マダイを用いた実習を行いました。授業の前には水産試験場は何をする場所が知らなかった学生さんも、試験船で沖に出て海洋環境を調べたり、試験操業で水産資源の状態を把握していること等を知り、身近な魚にとって重要な役割を果たしていることを学びました。マダイを用いた実習では、鱗を使って年齢を調べたり、年齢と鱗の大きさからマダイの体長を推定したりと、実際に資源評価の現場で使用されている方法を学び、真剣に取り組む姿が印象的でした。これらの授業を通して、学生さんが海洋環境や鳥取県で水揚げされる水産物に興味を持つきっかけになればと思います。

～実習の様子～



令和3年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

潮に夢を

共和水産株式会社

代表取締役 前橋 知之

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL:0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530